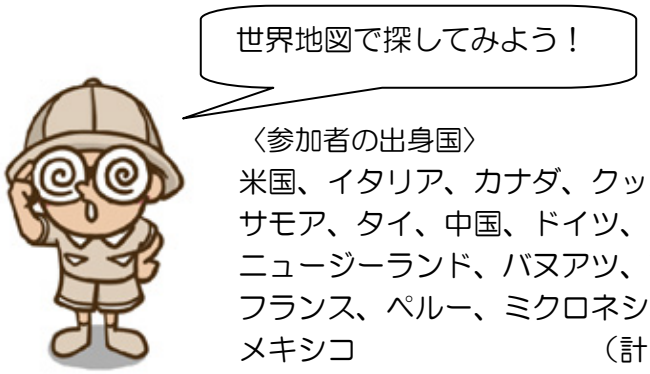
洞爺湖有珠山ジオパークだより
ジオパーク通信
第 87 号
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
洞爺湖町役場内
TEL （0142） 74-3015

自然災害への心構え　～ 世界各国の高校生が北海道で学ぶ ～

９月６日～１１日、「『世界津波の日』2019 高校生サミット in 北海道」が札幌・奥尻島等で開催され、洞爺湖有珠山ジオパークにも世界１６か国９６名の高校生が研修に訪れました。

『世界津波の日』高校生サミットとは、世界中の高校生が自然災害とその対応について学び、将来の地域づくりの土台にしてもらおうと設立された国際会議です。

火山の噴火をはじめ、津波や地震、土砂災害、海水面の上昇等、国によって抱える自然災害は様々ですが、参加した高校生たちは有珠山噴火などの噴火災害からの復興について熱心に学び、壮瞥町では果物狩りで大地の実りを味わい充実した２日間を過ごしました。



〈参加者の出身国〉
米国、イタリア、カナダ、クック諸島、サモア、タイ、中国、ドイツ、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、ブラジル、フランス、ペルー、ミクロネシア、メキシコ　（計１６か国）

講 演 会　開催のお知らせ

『有珠山 ～ 最新の研究成果と火山活動の現状』

２０００年（平成１２年）の有珠山噴火から、もうすぐ２０年になります。

現在有珠山とその周辺には、様々な観測機器が設置され、観測が継続されています。

今回、北海道内で火山研究に携わる方々が集まる「火山勉強会」で、公開講演会が開催されることになりました。最新の研究成果や、観測データに基づいた有珠山の現状についての研究発表が行われます！

次の噴火に向けての備えを進めるきっかけとして、皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時　：令和元年１０月２６日（土）１７：００～１８：３０
場　　所　：洞爺湖町役場３階　防災研修ホール（虻田郡洞爺湖町栄町５８番地）
発 表 者　：北海道大学・気象台（予定）　　主催　：北海道火山勉強会
入 場 料　：無　料
内容のお問合わせ先：北海道火山勉強会事務局
（北海道大学大学院理学研究院内）松本
TEL　011-706-3585